

◆ ドーナツ販売！（理数科 2 年化学班）

2 月 11 日（日）SSH 課題探究 I で「ゴーヤの廃棄部分を有効活用するためには」を研究しているグループが八重瀬町の地域おこし協力隊とともにゴーヤのワタ・種入りドーナツ『ごーなっつ』を開発・販売した。



4 種のドーナツを 100 個販売して子どもから大人まで様々な人たちが買い、美味しいと言ってくれて嬉しかった。ドーナツをつくるにあたって一番の目的であるカリウムの効能をみんなに伝えることができたので良かった。

今回、ごーなっつの販売をしてみ、皆さんの協力のおかげで実現できたことを実感して、とても嬉しかったし感謝で胸がいっぱいです。この経験を活かし、これからの研究活動や将来に活かしていきたいです。



八重瀬イベント『まんちゃーまんちゃー』にて ドーナツ 100 個 販売♪



ドーナツ販売を通してカリウムの有用性をたくさんの人に伝えることや、人気がすぐに売り切れたことが楽しかった。ゴーヤを入れているから子どもが好き嫌いしないか心配だったが、とても美味しそうに食べていたので、つくって良かったという気持ちになった。

◆ イノベティブ・サイエンス・フェスタ 2024(OIST)

2 月 14 日（水）OIST で開催されたサイエンスフェスタに、SSH 課題探究の研究成果を英語で発表する 3 グループ（生物 1、化学 2）と、他校の発表を聞く生徒のあわせて 20 名が参加した。英語での発表や他校の研究成果を視聴することで、英語力だけでなく研究意欲の向上にも繋がる機会となった。また、発表後におこなわれた OIST ラボツアーでは、最先端の研究施設の見学ができ、生徒達は良い刺激を受けたようだ。

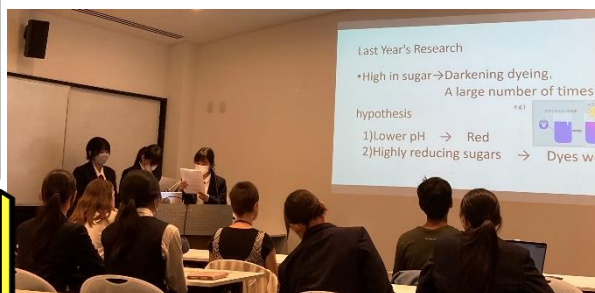


発表の様子（上・下写真）

実験の内容を深く調べた上でより科学的な視点から実験をしていたので参考にしたいと思った。また、OIST の学生からのアドバイスが私には思いつかないような視点から述べており、自分たちの実験にも同じような視点で考える必要があると思った。

他校の発表を聞いて金属結晶を取り出すにも、適切な温度、濃度があることを知った。自分たちが実験したものと成分構造が似ているものをどうやって探したのか気になった。

様々な発表を聞いて、スライドの工夫の仕方やポインターの使い方など聴き手の立場で参考にすることができた。22 日に発表をひかえているので、今日学んだことを活かしたい。



ラボツアーの様子

科学と英語、世界と英語は深くつながっていることを改めて実感した。英語は道具の 1 つで、自分の世界を広げて交流するために必要だからもっとがんばりたい。